

近畿最初の 弥生人

2021 10.9(土) ▶ 12.12(日)



□開館時間 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)
□休館日 毎週月曜日
□入館料 一般650円／65歳以上・高大生450円
●中学生以下、隣がい者手帳をお持ちの方とその介助者1名は無料
●20名以上の団体は団体割引料金

□主催 大阪府立弥生文化博物館
□後援 泉大津市・泉大津市教育委員会
和泉市・和泉市教育委員会
朝日新聞社

大阪文化芸術FES

大阪府立弥生文化博物館
Museum of Yayoi Culture
指定管理者：大阪府文化財センター・近畿ビルサービスグループ

近畿最初の 弥生人

大阪府立弥生文化博物館は、1991年2月2日に弥生文化の専門館として誕生いたしました。弥生時代は日本史上もっとも大きく社会が変化したともいわれ、弥生博ではその成立と拡大を重要課題として、研究や展示のテーマとして取り組んでまいりました。開館から30年、新たな遺跡の発見、科学的分析手法の導入により弥生文化成立のイメージは揺れ動いています。

大阪府だけでも1995年の東大阪市若江北遺跡、2007年の寝屋川市・四條畷市讀良郡糸里遺跡の調査により、最古の弥生遺跡がさかのぼりました。放射性炭素14年代測定法により弥生開始年代が大幅に古くなったことも議論を巻き起こしました。さらに列島を横断する地域間の時間的つながりの研究も進み、植物栽培・農耕のスタートに関しても新たな見解が出されています。リレー式に西から拡大する新しい文化に加え、東日本の影響も大きかったことがわかってきました。縄文人はこの転換期にどう対処し、「弥生化」していったのでしょうか。

本展では、大阪府だけでなく関連の深い四国などの遺跡を取り上げ、土器・石器といった出土遺物、農耕、さらには墓やマツリといった習俗から、縄文／弥生移行期のイメージを描きなおします。

大阪文化芸術FES

考古学セミナー(講演会)

□時間：午後2時から午後4時
□参加費：無料(入館料は必要です)
□定員：各回ともホール70名、サロンのモニター中継30名の計100名
(往復はがき等による事前申し込み制・午後1時より整理券配付・受付、午後1時30分より開場)

- 第1回 10月16日(土) 三好 孝一(当館/学芸課長)
近畿弥生開始期の土器-若江北遺跡の土器をめぐって-
- 第2回 11月6日(土) 秋山 浩三(当館/副館長)
土偶と石棒からみた縄文・弥生転換期
- 第3回 11月27日(土) 仲原 知之氏(和歌山県教育庁文化遺産課/主任)
石庖丁からみた弥生時代開始期
- 第4回 12月4日(土) 大野 薫氏(立命館大学文学部/講師)
縄文・弥生転換期の家・村・墓

講演会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため以下の対策をおこないます

- 定員をホール70名、サロンのモニター中継30名の計100名といたします。
- 往復はがき等による事前申し込み制とします。より多くの方にご参加いただくために各回別に個人で募集します。
- 往復はがき往信に氏名、住所、電話番号、希望する講演会名を明記の上、返信にご自分の宛名をご記入ください(消せるボールペンは使用しないでください)。ご来館され、所定の用紙に記入いただく方法もございます。この場合、返信のはがきをご用意ください。電話・ファックス・メールでの受付はいたしません。
- 応募が100名を超えた場合は抽選といたします。返信はがきにて結果をお知らせいたします(締切日後にお送りします)。
- 講演会当日は返信はがきをお持ちください。
- 当日の混雑を避けるため、整理券を配付します。整理券配付・受付は午後1時より、開場は午後1時30分よりおこないます。
- 当日定員に余裕があった場合でも事前申し込みのない方は聴講できません。
- 参加にあたってはマスクのご用意、ご着用をお願いいたします。

応募締め切り ●第1回：10月5日(火) 必着 ●第2回：10月23日(土) 必着
●第3回：11月13日(土) 必着 ●第4回：11月20日(土) 必着

学芸員による展示解説

□時間：午前11時から、午後2時からの2回(それぞれ1時間程度)
□参加費：無料(入館料は必要です)
□定員：各回とも70名(10分前に開場、先着順)

入退場自由

10月23日(土)・11月13日(土)・11月20日(土)
1階ホールにて特別展の見どころを解説します。各回、午前、午後とも同内容です。



▲初期の弥生集落から出土する土器
(大阪府若江北遺跡 大阪府文化財センター)



▲縄文文化の伝統を引き継ぐ土器
(大阪府池島-福万遺跡 大阪府教育委員会)



初期の弥生集落でつくられた土器
(徳島県雨蔵本遺跡 徳島市教育委員会
写真:徳島市立考古資料館)



▲重灰文をもつ弥生土器
(香川県室本遺跡 香川県市教育委員会)



▲縄文文化最後の弥生土器
(大阪府弓削/住道跡 大阪府教育委員会)

入館時注意事項

- ※状況の変化により内容に変更が生ずることがあります。変更があった場合、博物館ホームページでお知らせいたします。
- ※ご整理券をお願いいたします。
- ※入館時必ずマスクを着用してください。
- ※入館時に検温を定める場合がございます。
- ※混雑を避けるため、入場制限をおこなう場合がございます。



ACCESS
JR阪和線「信太山」駅下車西へ約600m
南海本線「松浜」駅下車東へ約1,500m

【大阪方面からお越しの場合】
JR天王寺駅から和歌山方面行(阪和線)住道駅まで徒歩
車で約10分、徒歩約15分、徒歩約20分、徒歩約25分、徒歩約30分
一部に、風邪などで体調不良、その後の感染リスクを考慮して、
本館の感染対策の徹底は、「感染予防対策」を徹底して
ご来館ください。

【車から駅まで】信太山11のバスが便利です。

〒594-0983 大阪府和泉市池上町4-8-27
TEL:0725-46-2162 http://www.kanku-city.or.jp/yayoi/